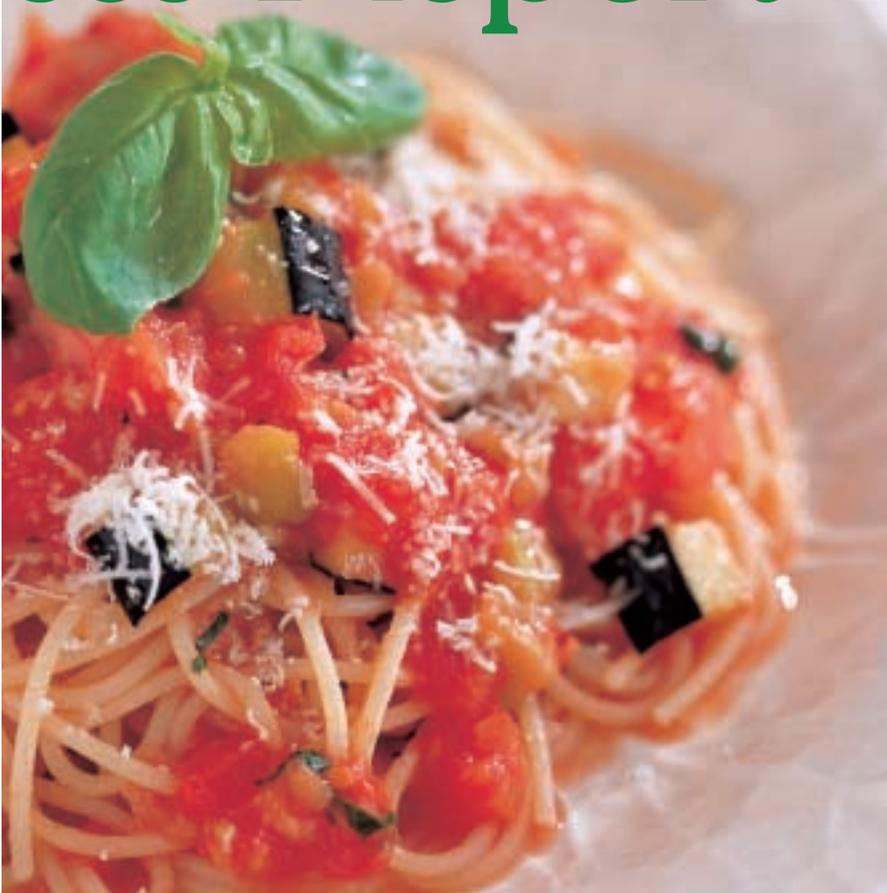




第19期 中間事業報告書

平成15年4月1日から平成15年9月30日まで

19th Mid-term Business Report



株式会社 **ピエトロ**

証券コード：2818

Pietro Topics トピックス

D r e s s i n g

●ピエトロ 秋の新製品



「ピエトロドレッシング たまねぎフレンチ」

「ピエトロドレッシング たまねぎフレンチ」は、ピエトロのドレッシングシリーズの“美味しさの遺伝子”ともいえるたまねぎのうまみをふんだんに生かし、白ねぎの風味、エシャロットの具材感を組み合わせた、新感覚のドレッシングです。

たまねぎ・白ねぎ・エシャロット、この3つの素材の組み合わせは、当社レストランシェフの味のノウハウを生かした新しい味覚提案です。サラダはもちろん、特に若い女性に人気のある温野菜にかけて美味しくお召し上がりいただけるよう、味のバランスを工夫いたしました。

ピエトロのスパドレ 4つの味で新発売

ボトル入りパスタソース「ピエトロのスパドレ」4種類をリニューアル＆新発売いたしました。スパドレはピエトロが展開するレストランの味を、ご家庭で手軽に簡単にお楽しみいただくために開発した製品です。茹でたスパゲティとお好きな具材に混ぜるだけで、本格的なスパゲティをお楽しみいただけます。



ごま醤油ガーリック

ご家庭ではなかなかできなかった醤油味のスパゲティがこれを使えば簡単に味わえます。香ばしく炒ったつぶつぶごまと、じっくりローストしたガーリックがたっぷり入っています。



たっぷりトマト

クラッシュトマトやドライトマトなどをふんだんに使った、まさにレストランの味のトマトソースです。原材料中50%以上を占めるたっぷりのトマトが、独特の甘味を引き立てます。



ジェノベーゼ

バジルの風味をそのまま生かし、じっくりローストした松の実の香ばしさを盛り込んだスパゲティソース。今レストランで人気のジェノベーゼをご家庭で簡単にお楽しみいただけます。

たらこマヨネーズ

オーブンで焼き上げて、より風味を立たせたたらこの味わいが魅力。「たらこの美味しいパスタソースがほしい」という多くのお客様の要望にお応えして登場しました。



商品開発チームリーダー 小池 直美

「たまねぎフレンチ」の開発コンセプトは「温野菜にかけて美味しいドレッシング」。マヨネーズで食べるのが当たり前だったじゃがいもやブロッコリーなどの温野菜を、もっと美味しく、もっと見た目に楽しくお召し上がりいただけるドレッシングです。

ボトル入りパスタソース「スパドレ」シリーズもリニューアル。前シリーズではガーリックベースのものばかりでしたが、たらこやトマトなどお子様にも楽しめるテイストをラインアップしました。



R e s t a u r a n t

●「ピエトロメルカート青山店」が新しいコンセプトでリニューアルオープン

「ピエトロメルカート青山店」は、美味しさと健康をキーワードに、パスタ料理に加えて、野菜を豊富に使用した料理を自由にお楽しみいただけるレストランとして、平成15年7月11日にリニューアルオープンいたしました。

パスタは10品より、ピザは5品より1品をセレクトし、サラダ、アンティパスト、ドリンクなどをビュッフェでご自由にお楽しみいただけます。もちろん、パスタとピザはご注文をいただいてから調理し、できたてをお席までお持ちいたします。また、ワインを酸化させない最先端のワインセーバー(WHYNOT)を導入し、いろいろな料理と合わせてお試しください。

メルカートとはイタリア語で「市場」を意味する言葉です。新感覚のビュッフェをどうぞご賞味ください。



全席にマイナスイオンを発生させる素材の椅子を導入し、居心地の良い食空間に。

●所在地

東京都港区南青山5-6-24
バルビゾンビルB1F

●電話 03-3409-0241



常時15品(冷製10品、温製5品)がビュッフェでお楽しみいただけます。

●レストラン中国一号店オープン

平成15年8月に設立した当社会社の上海皮艾特罗(シャンハイピエトロ)餐飲有限公司(所在地 上海市、資本金700千米ドル、代表者 村田邦彦)が、9月25日にパスタレストランの中国一号店を上海にオープンいたしました。

中国出店の一号店となる「ピエトロ旗艦店(淮海中路店)」は、上海の有名な観光や買物の通りである淮海中路に面した上海雪豹商城ビルに出店いたしました。淮海路は全長6kmの通りで、パリのシャンゼリゼ、ニューヨークの五番街、東京の銀座、シンガポールの烏節路とも並び賞される通りです。中でも陝西路と西藏路に挟まれた2.2kmは



もっとも賑やかで、毎日買い物客にあふれ、多くの地元の若者が集まる場所として有名です。上海で新しい食文化を提案する「ピエトロ旗艦店(淮海中路店)」は、席数もグループ最大の186席となっており、地元の若者を始め多くのお客様が来店されています。

●所在地

上海市淮海中路627-641

●電話 86-21-5306-8180

To Our Shareholders

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、誠に有難く、厚くお礼申し上げます。ここに当社第19期中間期(平成15年4月1日から平成15年9月30日まで)の営業概況をご報告させていただきますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

経営成績

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、製造業を中心とした設備投資の緩やかな持ち直しと一部に株価の回復が見られましたものの、イラク戦争やSARS(重症急性呼吸器症候群)といった海外での不安要因もあり、国内の雇用環境が改善されないまま、個人消費は依然として低迷した状況で推移いたしました。

食品業界や外食業界におきましても、このように景気が低迷する中で、消費に対する支出が抑えられ、一段と同業者の低価格競争が激化するなど、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループは一層の経営の効率化と組織的な事業運営を図り、収益力の向上に努めました。

その結果、当中間期の総売上高は、51億92百万円(前年同期比0.2%減)とほぼ前年同期並みになりました。一方、製造原価の低減や経費の効率化により経常利益は4億20百万円(前年同期比16.7%増)となりましたが、店舗改装に伴う固定資産除却損等の計上により中間純利益は1億44百万円(前年同期比1.6%増)となりました。



3

通期の見通し

今後のわが国経済の見通しは、一部の製造業を中心に設備投資の増加が見られますものの、国内外の不安要因もあり、依然として先行きの不安から国内の雇用情勢や個人消費の低迷が本格的に回復するまでには至らないものと思われる。

このような状況のもと、当社グループは、新製品を使用したメニューを投入するなど、ドレッシング事業とレストラン事業のシナジー効果を高め、他社にない独自の製品やサービスの提供等により、市場におけるブランド力を維持・向上させ、引き続き収益の拡大に向けて取り組んでまいります。

平成16年3月期の連結業績予想につきましては、引き続き個人消費の低迷や同業他社との競合激化等が予想されますことから、売上高100億9百万円(前年同期比1.3%増)、経常利益6億45百万円(前年同期比46.5%増)、当期純利益2億25百万円(前年同期比70.0%増)を見込んでおります。

当社グループは、企業価値の最大化に向けて「ブランド価値の向上」「効率性の追求」「新製品の開発」の3つの施策を掲げ積極的に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻の程、宜しく願いいたします。

平成15年12月
代表取締役社長

村田邦彦

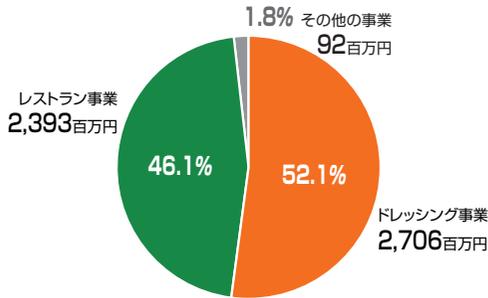


Business Segment Overview

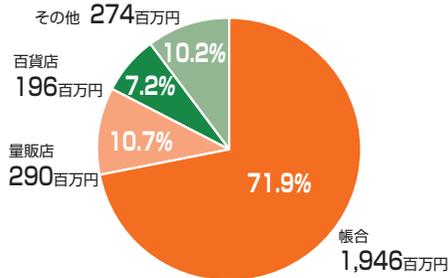
セグメント別の概況



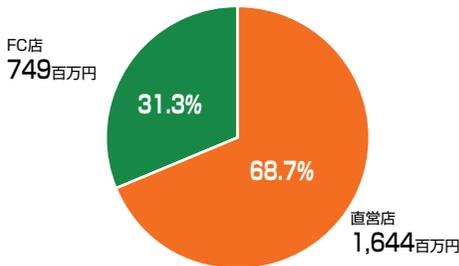
● セグメント別売上構成比 5,192百万円



● ドレッシング事業 販売チャネル別売上構成比 2,706百万円



● レストラン事業売上構成比 2,393百万円



● 店舗分布状況

(平成15年9月30日現在)



● ドレッシング事業

ドレッシング事業におきましては、市場競争が一段と激化するなか、首都圏での販売強化、メニューの提案や試食販売等の積極的な販売活動を行いました。平成15年2月に発売した「ノンオイル」シリーズが好調に推移しており、首都圏での売上高も増加いたしました。さらに、平成15年9月には、新製品としてドレッシング「たまねぎフレンチ」とスパドレ「たらこマヨネーズ」「たっぷりトマト」「ジェノベーゼ」の4種類を発売し、同時にスパドレ「ごま醤油ガーリック」をリニューアル発売するなど、一層の収益の向上に努めました。その結果、売上高は27億6百万円(前年同期比1.7%増)、営業利益は製造原価の低減や経費の効率化に努めた結果、9億70百万円(前年同期比27.4%増)となりました。

● レストラン事業

レストラン事業におきましては、企業間競争が激化して、各社とも既存店売上高の長期低落傾向が続いているなか、当社グループは既存店の活性化と収益性の改善に努めました。直営店におきましては、不採算店1店舗を閉店する一方で、新規1店舗の出店及び3店舗のリニューアルを実施し、集客力のアップと売上高の向上に努めました。また、FC店におきましては、新規出店は1店舗に抑え、既存店舗の活性化を図るため、店舗管理の指導強化に努めました。しかしながら、レストラン事業の売上高は23億93百万円(前年同期比2.4%減)にとどまり、販売促進費やミオミオ事業の開発費用等の増加により営業損益は73百万円の損失となりました。

スタイル別の店舗の推移

() 内は、内数で海外店舗数

スタイル	平成15年3月末	増	減	平成15年9月末	
洋 麵 屋	直営店	7 (1)	1 (1)	1	7 (2)
	FC店	62 (5)	1	1	62 (5)
バルコナー	直営店	14	—	—	14
	FC店	14	—	—	14
ミオミオ	直営店	13	1	—	14
	FC店	4 (1)	—	—	4 (1)
合 計	直営店	34 (1)	2 (1)	1	35 (2)
	FC店	80 (6)	1	1	80 (6)
計	114 (7)	3 (1)	2	115 (8)	

(注) 上海皮艾特罗(シャンハイピエトロ)餐飲有限公司を、平成15年8月に設立いたしました。なお、同社の中間決算日である平成15年6月30日時点では未設立であったため、連結の範囲には含めておりません。

● その他の事業

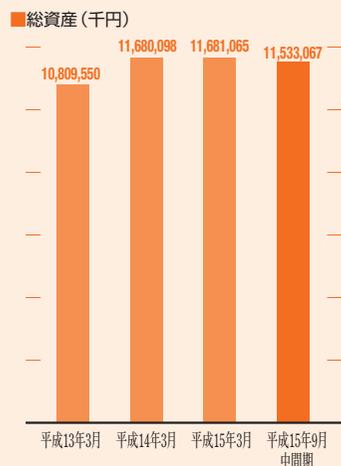
その他の事業の売上高は、本社ビルのテナント賃料等が92百万円となりました。

Consolidated Financial Statements 連結財務諸表

Consolidated Balance Sheets

(単位：千円)

連結貸借対照表



科目	第18期中間 (平成14年9月30日現在)	第19期中間 (平成15年9月30日現在)	第18期 (平成15年3月31日現在)
流動資産	2,517,072	2,763,985	2,955,395
現金及び預金	1,237,221	1,347,167	1,507,143
預け金	44,269	62,251	60,909
売掛金	871,570	872,455	923,564
たな卸資産	108,238	145,218	121,198
その他	259,512	340,053	346,243
貸倒引当金	△3,738	△3,161	△3,664
固定資産	8,845,741	8,763,834	8,718,672
有形固定資産	6,560,150	6,606,600	6,662,908
建物及び構築物	2,874,718	2,857,768	2,999,165
土地	3,287,184	3,265,504	3,287,549
その他	398,248	483,327	376,193
無形固定資産	123,943	167,034	185,228
投資その他の資産	2,161,647	1,990,200	1,870,535
差入敷金保証金	1,127,198	1,095,677	1,074,260
その他	1,042,110	899,317	804,091
貸倒引当金	△7,661	△4,795	△7,816
繰延資産	8,746	5,248	6,997
資産合計	11,371,560	11,533,067	11,681,065
流動負債	3,447,114	3,523,210	3,549,553
買掛金	492,069	486,521	475,859
短期借入金	1,501,393	1,320,871	1,521,545
一年以内返済予定の長期借入金	558,952	803,172	718,912
未払法人税等	138,868	202,166	36,975
賞与引当金	69,411	72,656	66,149
その他	686,419	637,822	730,111
固定負債	4,672,180	4,670,009	4,883,756
長期借入金	3,605,265	3,872,113	3,965,829
長期未払金	665,934	381,895	506,019
退職給付引当金	54,212	47,813	53,998
役員退職慰労引当金	229,672	247,126	240,603
その他	117,096	121,061	117,306
負債合計	8,119,294	8,193,219	8,433,310
少数株主持分	—	—	—
資本金	474,400	474,400	474,400
資本剰余金	516,922	516,922	516,922
利益剰余金	2,317,606	2,396,750	2,308,373
その他有価証券評価差額金	△1,966	4,734	△1,009
為替換算調整勘定	△54,624	△52,887	△50,858
自己株式	△72	△72	△72
資本合計	3,252,266	3,339,848	3,247,755
負債、少数株主持分及び資本合計	11,371,560	11,533,067	11,681,065

Consolidated Statements of Income

(単位：千円)

連結損益計算書



科目	第18期中間 (自平成14年4月1日 至平成14年9月30日)	第19期中間 (自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)	第18期 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
売上高	5,200,634	5,192,707	9,878,834
売上原価	2,320,798	2,239,384	4,423,229
売上総利益	2,879,835	2,953,322	5,455,604
販売費及び一般管理費	2,476,087	2,489,892	4,948,566
営業利益	403,748	463,430	507,038
営業外収益	22,441	5,668	50,296
受取利息	1,113	1,108	1,672
保険収入	13,776	—	26,048
その他	7,551	4,559	22,575
営業外費用	65,421	48,195	116,627
支払利息	39,460	39,232	83,357
上場関連費用	11,981	—	11,981
その他	13,979	8,962	21,288
経常利益	360,767	420,903	440,707
特別利益	—	4,050	57,783
特別損失	82,267	112,811	157,623
固定資産売却損	—	48,353	—
固定資産除却損	75,364	44,766	115,022
店舗閉店損	6,903	—	17,802
その他	—	19,691	24,798
税金等調整前中間(当期)純利益	278,500	312,142	340,867
法人税、住民税及び事業税	138,500	233,059	202,120
法人税等調整額	△1,968	△65,209	6,011
中間(当期)純利益	141,968	144,292	132,735



Consolidated Financial Statements 連結財務諸表

Consolidated Statements of Shareholders' Equity

(単位：千円)

連結剰余金計算書

科 目	第18期中間 (自平成14年4月1日 至平成14年9月30日)	第19期中間 (自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)	第18期 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
[資本剰余金の部]			
資本剰余金期首残高	228,922	516,922	228,922
資本剰余金増加高	288,000	—	288,000
増資による新株の発行	288,000	—	288,000
資本剰余金中間期末(期末)残高	516,922	516,922	516,922
[利益剰余金の部]			
利益剰余金期首残高	2,225,554	2,308,373	2,225,554
利益剰余金増加高	141,968	144,292	132,735
中間(当期)純利益	141,968	144,292	132,735
利益剰余金減少高	49,916	55,915	49,916
配当金	49,916	55,915	49,916
利益剰余金中間期末(期末)残高	2,317,606	2,396,750	2,308,373

7 Consolidated Statements of Cash Flows

(単位：千円)

連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	第18期中間 (自平成14年4月1日 至平成14年9月30日)	第19期中間 (自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)	第18期 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	532,048	620,397	920,454
投資活動によるキャッシュ・フロー	△616,069	△310,639	△1,031,042
財務活動によるキャッシュ・フロー	△294,450	△422,970	17,656
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,192	△5,422	△8,170
現金及び現金同等物の増減額	△387,664	△118,634	△101,101
現金及び現金同等物の期首残高	1,546,655	1,445,553	1,546,655
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	1,158,990	1,326,919	1,445,553



Non-Consolidated Balance Sheets

(単位：千円)

単体貸借対照表

科 目	第18期中間 (平成14年9月30日現在)	第19期中間 (平成15年9月30日現在)	第18期 (平成15年3月31日現在)
流動資産	2,317,945	2,597,183	2,801,915
固定資産	9,317,135	8,935,920	9,195,266
有形固定資産	6,257,103	6,306,643	6,376,969
無形固定資産	123,943	17,256	14,058
投資その他の資産	2,936,088	2,612,020	2,804,238
繰延資産	8,746	5,248	6,997
資産合計	11,643,827	11,538,352	12,004,179
流動負債	3,430,785	3,400,827	3,514,283
固定負債	4,672,180	4,403,540	4,882,403
負債合計	8,102,966	7,804,367	8,396,686
資本金	474,400	474,400	474,400
資本剰余金	516,922	516,922	516,922
利益剰余金	2,551,577	2,737,998	2,617,251
その他有価証券評価差額金	△1,966	4,734	△1,009
自己株式	△72	△72	△72
資本合計	3,540,861	3,733,984	3,607,492
負債及び資本合計	11,643,827	11,538,352	12,004,179

Non-Consolidated Statements of Income

(単位：千円)

単体損益計算書

科 目	第18期中間 (自平成14年4月1日 至平成14年9月30日)	第19期中間 (自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)	第18期 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
売上高	5,115,864	5,101,623	9,704,328
売上原価	2,300,970	2,234,456	4,376,468
売上総利益	2,814,894	2,867,166	5,327,860
販売費及び一般管理費	2,408,946	2,359,337	4,745,913
営業利益	405,948	507,828	581,947
営業外収益	24,666	5,705	53,894
営業外費用	65,782	48,002	116,263
経常利益	364,831	465,531	519,577
特別利益	—	4,050	57,783
特別損失	82,267	102,193	157,623
税引前中間(当期)純利益	282,564	367,387	419,737
法人税、住民税及び事業税	138,500	233,000	202,000
法人税等調整額	△2,155	△42,274	5,844
中間(当期)純利益	146,219	176,662	211,893
前期繰越利益	54,205	63,444	54,205
中間(当期)未処分利益	200,424	240,107	266,099

Corporate Profile 会社の概況

(平成15年9月30日現在)

会社概要

会社名 株式会社ピエトロ
英訳名 PIETRO Co., Ltd.
創業 昭和55年12月9日
設立 昭和60年7月29日
資本金 4億7,440万円
本社所在地 〒810-0001
福岡市中央区天神三丁目4番5号
電話 092-716-0300

代表者 代表取締役社長 村田 邦彦

従業員数 正社員 218名
臨時従業員(パート・アルバイト) 443名

事業内容 ドレッシング事業
レストラン事業
その他の事業(本社ビルの賃貸等)

支社・営業所 東京支社・福岡営業所・大阪営業所・
名古屋営業所・札幌営業所

工場 古賀第一工場・古賀第二工場

店舗 直営店35店舗 FC店80店舗

役員

代表取締役社長	村田 邦彦	取締役(社外)	上野 光典
専務取締役	西川 啓子	取締役(社外)	白杵 昭子
常務取締役	西川 伸司	常勤監査役	江頭 紀夫
取締役	北原 幸徳	監査役	田中 良明
取締役	平塚 利典		

Stock Information 株式の情報

(平成15年9月30日現在)

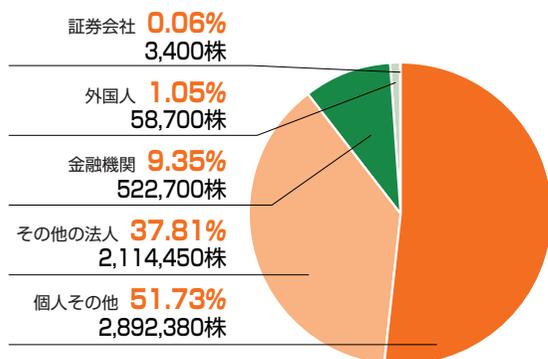
株式状況

会社が発行する株式の総数	18,000,000株
発行済株式総数	5,591,630株
株主数	2,521名

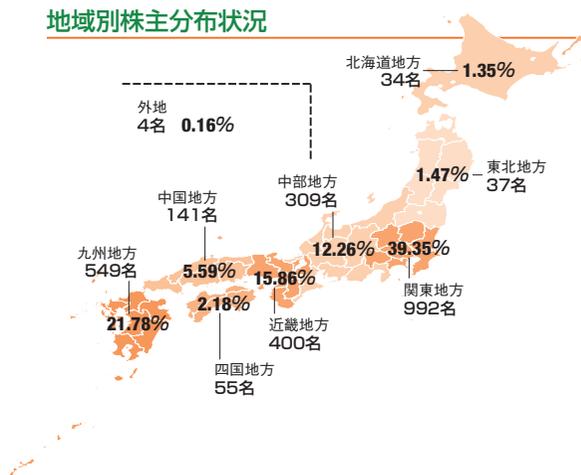
大株主

大株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
株式会社ムラタ	1,944,250	34.77
村田邦彦	1,061,850	18.98
西川啓子	434,580	7.77
株式会社西日本銀行	185,500	3.31
ピエトロ従業員持株会	112,200	2.00

所有者別株式分布状況



地域別株主分布状況



● 株主優待のご案内

1. 優待内容

次の基準の保有株式数に応じて年1回贈呈いたします。

- | | |
|--------------------------|---------------|
| (1) 100株以上～500株未満保有株主様 | 1,000円相当の当社製品 |
| (2) 500株以上～1,000株未満保有株主様 | 2,000円相当の当社製品 |
| (3) 1,000株以上保有株主様 | 3,000円相当の当社製品 |

2. 対象

毎年3月31日現在の当社株主名簿及び実質株主名簿に記載された1単元(100株)以上保有する株主様。

3. 贈呈時期

毎年6月中に株主名簿に記載された住所へ発送いたします。



「洋麺屋ピエトロ」が福岡市天神にオープンしたのは昭和55年12月。

たった6人でスタートした小さなレストラン。

スパゲティが茹で上がるまでの時間に出していたサラダのドレッシングが「美味しい」と評判になりました。

やがて近所の主婦がドレッシングを分けてほしいとお店に来られ、

その時ワインの空き瓶にお分けしたのが今のピエトロドレッシングのはじまりです。

こうして生まれたピエトロ物語の背景に常にあるのは、お客様への感謝の気持ち。

初心を大切にピエトロ物語を継続させていくと共に、

これからも「美味しさ」にこだわり続けます。

キリトリ線

お手軽レシピ

秋の新製品「ピエトロドレッシング たまねぎフレンチ」を料理にサッとかけるだけで、味はもちろ見た目目の具材感など楽しいフレンチ料理に仕上がります。



温野菜に…



もっと簡単に！
じゃがいものブラックペッパー添え

- 材料／じゃがいも・ブラックペッパー
- 作り方／①じゃがいもを茹でて②あつあつのうちに「たまねぎフレンチ」をかけ、ブラックペッパーをかけてでき上がり

温野菜サラダ

- 材料
しいたけ・エリンギ・ブロッコリー・じゃがいも・かぼちゃ・にんじん
- 作り方
①沸騰したお湯にお好みの大きさに切った材料を入れ、茹でて、しいたけ・エリンギ→ブロッコリー→じゃがいも・かぼちゃ→にんじんの順に引き上げ
②皿にもりつけ、「たまねぎフレンチ」をかけてでき上がり

白身魚に…



白身魚のソテー

- 材料
白身魚(切り身)・なす
- 作り方
①なすは輪切りにして、油をひいたフライパンでこんがり焼いてとり出し
②白身魚をソテーして
③皿になすと白身魚をもりつけ、「たまねぎフレンチ」をかけてでき上がり

豚肉に…



豚肉とホウレン草のホットサラダ

- 材料
豚肉・ホウレン草
- 作り方
①豚肉とホウレン草を茹でて
②皿にもりつけ、「たまねぎフレンチ」をかけてでき上がり

株 主 メ モ

決算期	3月31日
配当金受領株主確定日	3月31日 なお、中間配当を実施する場合の株主確定日は、9月30日といたします。
定時株主総会	毎年6月
株主確定基準日	3月31日 そのほか必要があるときには、あらかじめ公告いたします。
株式名義書換	●名義書換代理人 中央三井信託銀行株式会社 東京都港区芝三丁目33番1号 ●同事務取扱所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (お問合わせ先) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 証券代行事務センター (郵便物送付先) 電話 03-3323-7111(代表) ●同取次所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞 なお、当社は決算公告に代えて、貸借対照表及び損益計算書を当社ホームページ http://www.pietro.co.jp/ に掲載しております。

(お知らせ) 住所変更、名義書換請求、単元未満株式の買取請求及び配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル及びインターネットのホームページで24時間受付しております。

●フリーダイヤル 0120-87-2031(自動応答)

●ホームページアドレス https://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

なお、証券保管振替機構をご利用の方は、お取引のある証券会社にお申し出ください。

ホームページもご覧ください

財務情報をはじめ、商品情報、インターネットショッピングなど
様々なコンテンツをご用意しています。ぜひご覧ください。



<http://www.pietro.co.jp/>

株式会社 **ピエトロ**

〒810-0001 福岡市中央区天神三丁目4番5号
電話 092-716-0300 (代表)